



田原市立泉小学校 令和7年度2月号

令和8年3月2日

# 泉小だより

清美

校訓

学校教育目標 心豊かでたくましい子 ○深く考える子 ○がんばりぬく子 ○助け合うやさしい子

## 石川 勝 様 紙芝居・絵本「流された永久丸」寄贈

「ありがとうございます」 ～ ふるさと泉への思い ～

校長 小笠原 俊範

「今週、石川勝さんが、泉にお見えになります」と、2月24日（火）の朝会で、全校児童に子どもたちの伝えたところ、「わーい、やったー」という声が上がりました。朝会后に、その子に話を聞いてみると、「これ（児童用机 天板拡張器具）のお礼を言いたかったからです」と答えが返ってきました。そのような思いを聞いて、心があたたかくなりました。2月27日（金）に、石川勝さんが、編集者の岡澤さんと一緒に遠路はるばる長野県小海町からお越しただけました。その際、泉小学校にお立ち寄りいただき、各教室で石川さんよりご挨拶いただく機会を設けました。教室に入る前から、子どもたちは、石川さんの姿を見つけ、笑顔や拍手で迎えてくれる学級、すぐにお礼を伝えていた子などありました。泉小学校の子どもたちの感性の豊かさに触れることができました。

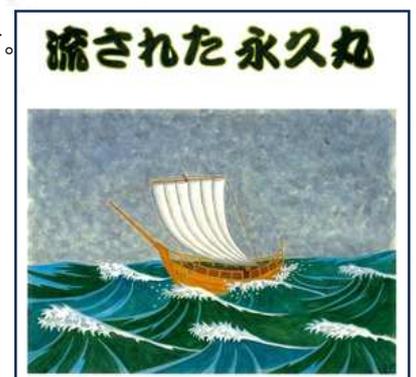


泉市民館において、「絵本・紙芝居『流された永久丸』贈呈式」を行い、石川さんより泉校区コミュニティ協議会へ紙芝居5セット、絵本1,000冊を石川勝さんより泉校区に寄贈していただきました。紙芝居は、泉市民館、泉小学校、田原市図書館、田原市図書館渥美支所などで所蔵します。絵本は、令和7年度泉小学校にお子さんが在籍するご家庭及び令和8年度泉小学校に入学するお子さんがいらっしゃるご家庭にお配りします。また、田原市内各小学校・中学校、田原市教育委員会などで所蔵します。泉校区にお住まいのみなさまには、絵本を希望される方々にお配りする予定です。



### 【 石川 勝 様 から 泉小学校のみなさんへ 】

- 絵本「流された永久丸」を児童のみなさんに、ぜひ読んでもらいたいです。
- 泉出身のみなさんの大先輩が、180年前に船で江比間港を出発し、現地の人たちの助けを借りて日本に3年ぶりに帰ってきました。帰ってきた方々は、日本で英語を教えたり、アメリカで体験したことを伝えたりしました。泉には、素晴らしい先輩がいたことを知ってほしいです。
- 絵本を読んで、先輩たちのがんばりを知ってもらい、素晴らしい先輩がいた泉のことを誇りに思ってもらいたいです。
- みなさんには「何があってもあきらめない気持ち」や「挑戦する気持ち」を持ち続けてほしいです。



— 地域、家庭とともに —  
 ～ 泉小学校コミュニティ・スクール活動報告 ～

令和7年度は、泉小学校コミュニティ・スクールで地域学校協働活動が始まって2年目となります。泉小学校は、地域、保護者のみなさまとともに、泉の子どもたちを育てることに取り組んできました。学校・家庭・地域で持続可能な教育活動の展開を図ることを目指していますが、まだまだ課題はたくさんあります。今回は、みなさまに、写真にて泉小学校コミュニティ・スクールの主な活動のご報告をさせていただきます。地域、保護者の方々、本当にありがとうございました。また、今後とも、よろしくお願いいたします。



【令和7年度泉校区合同運動会】

【陸上教室】



【海岸清掃・潮干狩り・あさり汁】

【親子文化芸術鑑賞会】

【読みきかせ】



【CS環境整備作業】

【松の菰巻き】



【焼き芋集会】